

2020年室内環境学会 大会長優秀学生賞 受賞の言葉

A-14 製品との直接接触に伴う経皮曝露に及ぼす
衣服の影響評価

大石真菜, 新堂真生, 徳村雅弘, 王齊, 三宅祐一, 雨谷敬史, 牧野正和

静岡県立大学

このたび、室内環境学会2020年東北大会で発表いたしました“製品との直接接触に伴う経皮曝露に及ぼす衣服の影響評価”にて大会長優秀学生賞を賜りましたこと、誠に光栄に存じます。

近年、難燃剤を含む製品との直接接触に伴う経皮曝露が、難燃剤の主要な曝露経路となり得ることが報告され始めておりますが、現行の推定法では、衣服の影響を考慮していないことが多く、ヒトは日常的に皮膚の大部分が衣服で覆われているため、経皮曝露に対する衣服の影響を考慮する必要があると考えられます。

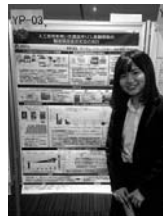
このような背景のもと、我々は、製品との直接接触に伴う経皮曝露量に及ぼす衣服の影響を定量的に評価し、衣服の影響を考慮した経皮曝露量の推算結果などを報告いたしました。衣服を介した製品からの難燃剤の移行試験を行った結果、直接製品と接触させた場合より、衣服を介した方が移行速度は低くなりました。また、本研究で得られた移行速度の結果を用いて経皮曝露量を推算した結果、新品の衣服による移行阻害の影響を考慮しても製品との直接接触に伴う経皮曝露は無視できない曝露経路となり得ることが示唆されました。今後は衣服の影響をより詳細に評価し、是非、次回の室内環境学会学術大会で報告したいと考えております。

最後になりましたが、本研究の遂行に多くの助言を頂きました方々に衷心より感謝申し上げます。

……著者データとプロフィール……



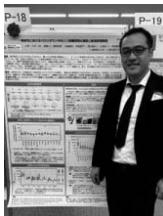
大石真菜
(おおいし・まな)
静岡県立大学
大学院薬食生命科学総合学府
環境科学専攻
博士前期課程 1年



新堂真生
(しんどう・まい)
静岡県立大学
大学院薬食生命科学総合学府
環境科学専攻
博士前期課程 2年



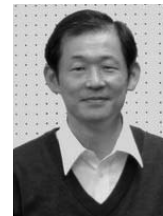
徳村雅弘
(とくむら・まさひろ)
静岡県立大学
食品栄養科学部 環境
生命科学科
助教
博士(工学)



王齊
(わん・ちー)
静岡県立大学
食品栄養科学部 環境
生命科学科
特任助教
博士(環境科学)



三宅祐一
(みやけ・ゆういち)
静岡県立大学
食品栄養科学部 環境
生命科学科
助教
博士(工学)



雨谷敬史
(あまがい・たかし)
静岡県立大学
食品栄養科学部 環境
生命科学科
教授
博士(理学)



牧野正和
(まきの・まさかず)
静岡県立大学
食品栄養科学部 環境
生命科学科
教授
博士(学術)